

煙草と人間関係

真坂省吾 村下駿 浦橋大地

54人にタバコ吸っているか否か聞く。

吸っている人とそうでない人とで分け、同じ質問をし、それぞれ「はい」と「いいえ」のみの回答で回収。それをもとにタバコのメリットとデメリットを私たちに調査する。

◆煙草を吸っている・吸っていない。

吸っている人は54人中24人。吸っていない人は54人中30人。

① 欲しいものは買えていますか？

吸っている人、「はい」13人 「いいえ」11人

吸っていない人、「はい」19人 「いいえ」11人

吸っていない人の方が欲しいものが買えてるという結果になった。

② 目覚めはいいか

吸っている人、「はい」が10人、「いいえ」が14人

吸っていない人、「はい」が16人、「いいえ」が14人

医学的に目覚めの良さは食生活、ストレスによる影響が多い。特に就寝前に糖類や脂質、カロリーが高いものを摂取すると睡眠中、消化に負担がかかり消費できない場合が多いため、起床後体のだるさがある。

③ 口が臭いと言われたことがありますか？

吸っている人、「はい」18人 「いいえ」6人

吸っていない人、「はい」3人 「いいえ」27人

これは数字にも出てる通り医学的にもタバコによる口臭問題はある。タバコを吸い続けると口内にヤニや煙などの不純物がこびりつき唾液の減少、病的口臭、舌癌などの原因にもなる可能性がある。

④ 四恋人がいますか？

吸っている人、「はい」10人 「いいえ」14人

吸っていない人、「はい」9人 「いいえ」21人

「タバコ」は間違いなくモテ度を下げるアイテムであるものの、そんなアイテムを好き好んで使う男は圧倒的に魅力の高い傾向にある。一方で「非喫煙者」はタバコという負のアイテムを使ってないものの、そもそも魅力がない傾向にある。

⑤ 禁煙治療はタバコ代よりも安くすみます。あなたは治療したいですか？

「はい」15人 「いいえ」9人

まとめ

喫煙者にとって喫煙とはストレス発散や喫煙者同士でのコミュニケーションのツールとして利用するため治療に関心はなく利用するということが調査で分かった。タバコは人体への影響を考えるとメリットはストレス発散以外に見つからなかった。金銭面に関しては、喫煙者各々が承知の上で生活費をやりくりしているようだ。